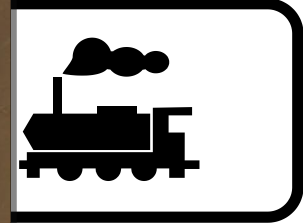
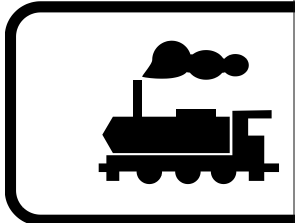


岩手県立図書館 子ども向け  きょうどしりょう  
郷土資料

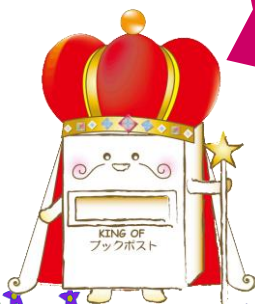
vol.2

ごとう しんぺい  
後藤 新平



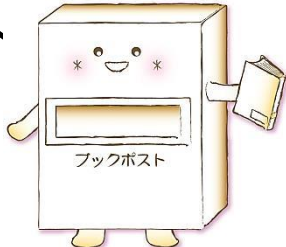
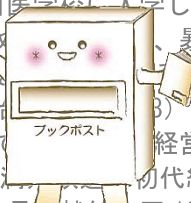





きょうど  
「郷土」とは  
生まれ育った  
ふるさとの  
こと！

きょうど  
「郷土」の  
ことをたくさん  
知ろう！



# はじめに

<p>べんきょう キラーイ!!</p>  <p>そめちゃん</p> <p>昔の人のことなんか 知らなくても よくない?!</p> <p>さんせーい! ブラリー</p>	<p>そんなことないよ! 昔があるから今があるんだ。 大事な事なんだよ!!</p> <p>どこが 大事なの??</p>  <p>しかくい?</p>  <p>ブックポスト ポストン</p>
<p>安政 4 年 (1857) 胆沢郡塩竈村に生まれる。政 官僚。若いころは「時代の寵児」と呼ばれ、 高野長英の遠征に随行し、大坂で幕府に ていた安場保太郎と知り合い、幕府に 藤実とともに着生として胆沢県庁も勤務する。明治 7 年 (1874)、須賀川医学校に入学し、成績優秀で卒業。 愛知県病院に勤務し、暴漢におそわれた自由 党の板垣退助を支援し、その後、官僚となり内 務省衛生局長、明治 33 年 (1900) より 8 年間、台湾総 督府民政長官として台湾に赴き、経営に腕をふるった。 明治 39 (1906)、南満洲鉄道初代総裁となる。大正 9 年 (1920)、東京市長に就任。同 12 年 (1923) の関東 大震災発生後は、帝都復興院総裁として、復興計画に 尽力した。また、東京放送局総裁、少年団日本連盟の</p> <p><b>それはね...</b></p> 	<p>大人の話は むずかしいので わたし 私たちが子ども向けの しりょう 資料を作ったよ♪ いっしょ 一緒に見ていこう!</p>  <p>ポストン 大人 なんだ...</p>  

## 目次

ごとうしんべい 後藤新平ってどんな人?	1
たんじょうから少年時代まで じだい	2
いしや ごとうしんべい 医者・後藤新平	4
かんりょう まんてつしよだいそうさい 官僚から満鉄初代総裁へ	6
とうきょうしちょう ふっこういんそうさい 東京市長、そして復興院総裁として	8
まとめてみよう!!	10
ごとうしんべい 後藤新平ものしりチャート(もんだい編) へん	11
ごとうしんべい 後藤新平年表	12
さんこうしりょう 参考資料	14
きょうりよく 協力	16
ごとうしんべい 後藤新平ものしりチャート(こたえ編) へん	17

# ごとうしんぺい 後藤新平ってどんな人？

ごとう しんぺい  
後藤 新平

(あんせい安政4年(1857)6月4日～しょうわ昭和4年(1929)4月13日)

岩手県出身の政治家で官僚。若いころは医者として活躍。

江戸時代の蘭学者・高野長英の遠縁でもある。

幼年期、胆沢県大参事だった安場保和にみとめられ

のちの海軍大將・齋藤実とともに書生として胆沢県庁に勤務する。

明治7年(1874)、須賀川医学校に入学し、成績優秀で卒業。

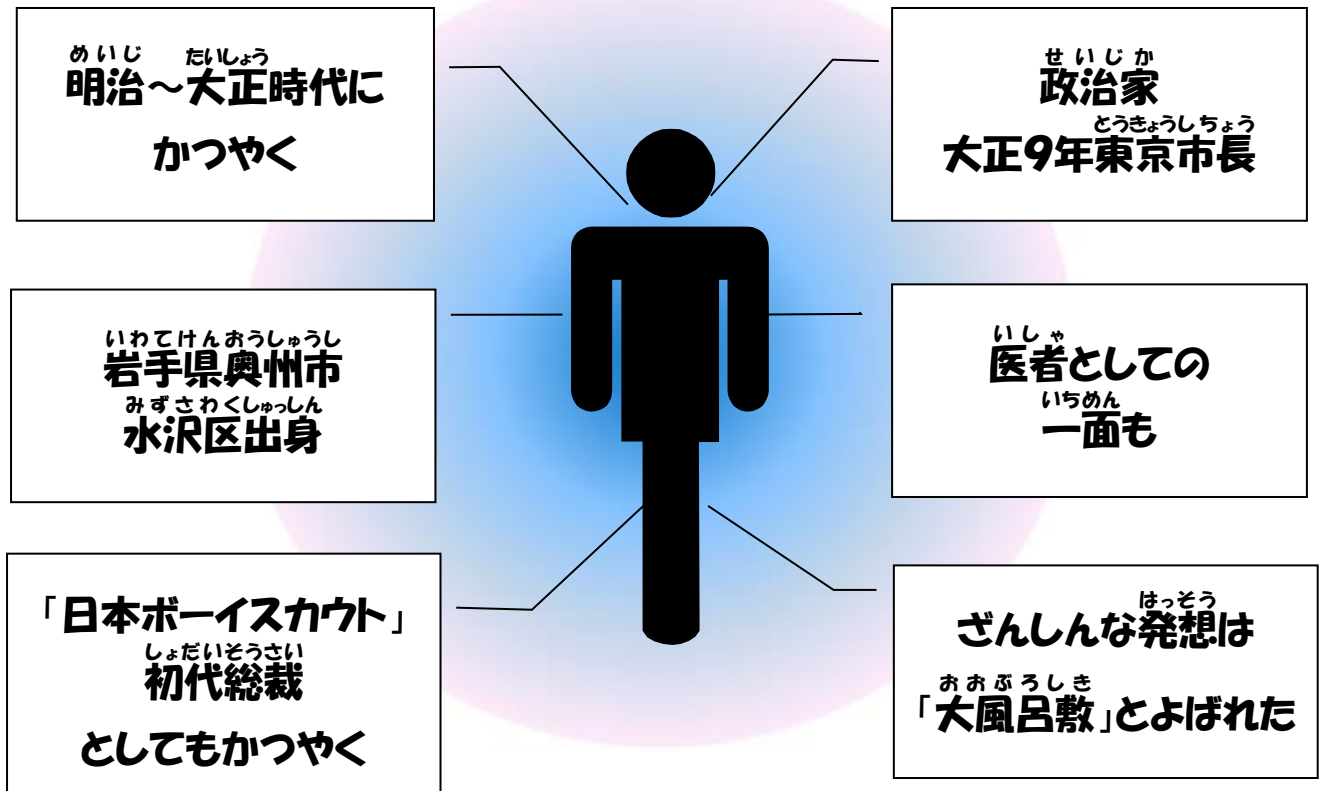
愛知県病院に勤めていたころ、暴漢におそわれた自由党の板垣退助を治療した。

その後、官僚となり明治39年(1906)南満州鉄道の初代総裁となる。

大正9年(1920)、東京市長に就任。

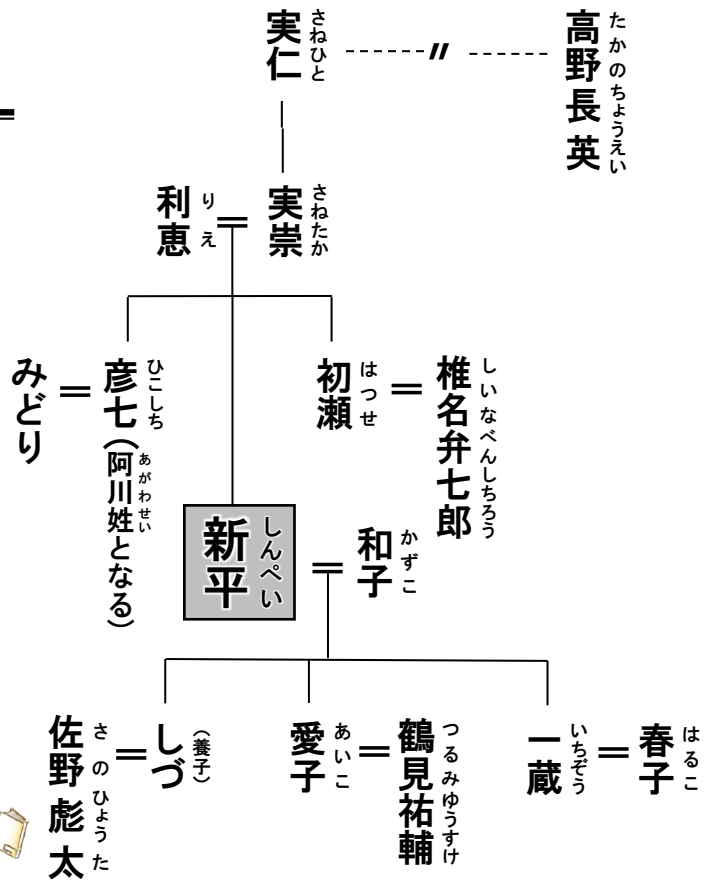
同12年(1923)の関東大震災発生後は、復興計画に尽力した。

昭和4年(1929)、講演で岡山へ向かう途中、列車内で倒れ71才で死去。

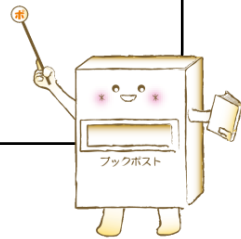


# じだい たんじょうから少年時代まで

## ごとうしんぺい かけいず りやくず 後藤新平の家系図(略図)



しんぺい ぼくまつ らんがくしゃ たかのちようえい  
新平は幕末の蘭学者・高野長英  
のとおいしんせき またおい  
の親戚(又甥=またいとこ  
の男孫)にあたるんだ。  
そのため、そんけい  
尊敬している長英と同じ  
医者になることをまわりから  
すすめられて、いがっこう  
医学校にかよう  
ことになったんだよ！



ごとうしんぺい あんせい りくちゆうのくにいさわぐんしおがまむら おうしゅうしみずさわく  
後藤新平は、安政4年(1857)6月4日、陸中国胆沢郡塩竈村(いまの奥州市水沢区)に、  
みずさわじょうしゅ るすし かしん さねたか りえ  
水沢城主である留守氏の家臣をつとめていた父・実崇と母・利恵の長男として、生まれま  
した。後藤家は江戸時代末期に活やくしたらんがくしゃ たかのちようえい いえがら  
蘭学者・高野長英を出した家柄で、新平も長英  
をそんけい  
尊敬していたと言われています。

父親の実崇は、ねっしん  
勉強熱心でいろいろなことを知っていました。てらこや  
寺子屋をひらいて、子ども  
たちの先生もしていたため、新平が家でうけたきょういく  
教育の多くには、父親が学んだくんかいわかしゅう  
『訓誡和歌集』  
という本のなかに書かれていることが盛り込まれていました。そのえいきょう  
影響もあってか、おさな  
幼い  
ころの新平はおくこしやう とのさま  
留守氏の奥小姓(殿様の身の回りのお世話をする人)となると、はんこう りゆうせいかん  
藩校・立生館  
に学びます。十四才の始業式では、ろんご けんちやう こうぎ  
『論語』を県庁で講義するなど、そのさいのう  
才能はまわりに知  
られるようになっていました。また、明治時代にはいと、みずさわ  
水沢城にかわり設置されたいさわ  
胆沢  
県庁でけんちやう だいさんじ  
大参事(いまの副知事)のやすばやすかず かわい  
安場保和に可愛がられて、学校のひやう めんどう  
費用の面倒をみてもら  
いながら県庁につとめるようになります。



い さ わ け ち ょ う き ゅ う じ い が っ こ う  
**胆沢県庁給仕から医学校での日々**

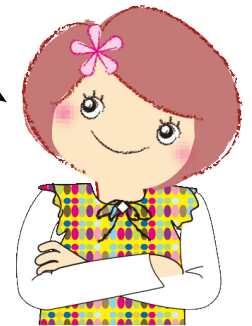
明治2年(1869)、武士の世の中が終わると、新平がつかえていた留守氏がおさめていた土地は、胆沢県という県になりました。胆沢県の県庁(政治をおこなう場所)は、これまでお殿様が住んでいた水沢城のなかにつくられることになり、新平は推せんされて、県庁の給仕としてはたらきはじめます。同じころ給仕となった同僚には、のちに海軍大将となる斎藤実や、プロテスタントというキリスト教を水沢にひろめた、神学者の山崎為徳もいました。

給仕の役わりは県庁の連絡係や雑用係でしたが、昼間は学校へ通うことができ、そのための学費の面倒も主人にみてもらえます。新平は、この給仕時代に、自分の一生に大きな影響をあたえた人物と出会いました。それが、胆沢県大参事の安場保和と、その部下として胆沢県へつきそった官僚の阿川光裕です。はじめは安場の書生としてつかえていた新平ですが、その才能を見抜いた安場は、より学校に通いやすい環境の阿川に新平をあずけました。こうして、新平は阿川の家から藩校・立生館に通い、日々勉強にはげむことになりました。

明治6年(1873)、福島県庁へ転任していた安場と阿川との縁がもとで、新平は医者をごころざし、西洋の学問が学べる福島洋学校に入学します。よく年の明治7年(1874)には、須賀川医学校へ転校して、医者への第一歩をふみだしました。

この頃の新平は貧乏書生で、須賀川の町をぼろぼろの着物をきて散歩していましたが、美男子であるために人びとの目をひき、流行歌まで生まれたと言います。医学校は、成績優秀で卒業しました。

新平はどんな少年時代をおくったのかな？



しんゆう  
**親友**

さいとう まこと  
**斎藤 実【1858 - 1936】**

斎藤実(さいとうまこと)は、新平と同じ胆沢郡塩竈村(いまの奥州市水沢区)の出身で、留守氏につかえる武士の家に生まれました。新平よりひとつ年下でしたが、胆沢県大参事の安場保和のもとで同じ県庁の給仕として勤務し、新平の親友としていつもそばにいました。給仕とは、昼間は学校へ通い、主人である役人の身の回りのお世話をする人のことです。同じ故郷出身で、年齢も近い二人は、ともに主人につかえながら書生として一生けんめい勉強しました。

斎藤は、のちに海軍大将となり、昭和7年(1932)に岩手県出身者としては2番目の内閣総理大臣となります。しかし、昭和11年(1936)2月、二・二六事件という若い軍人たちが起こしたクーデターによって、予想しなかった非業の死を遂げました。

# いしゃ ごとうしんぺい 医者・後藤新平

めいじ 明治9年(1876)、いしゃ 医者になったしんぺい 新平は、あいちけん 愛知県へてんにん 転任となったやすばやすかず 安場保和とあがみつひろ 阿川光裕のあとを追うように、つとめていたすかがわびょういん 須賀川病院から愛知県病院へうつることになりました。

新平が愛知県の病院ではたらきたいと思ったのには、理由があります。ひとつめは、おんし 恩師であるやすばとあがが愛知にいたことです。そしてふたつめは、やおとがいこくじん やと がいこくじん お雇い外国人として、あいちけん 愛知県病院で患者のしんさつ 診察をしながら、ふぞく いがっこう 附属医学校で医学生たちのせんせい 先生をしていた、オーストリア出身のローレツツ博士という有名ないし 医師に会いたいとかながえたからでした。

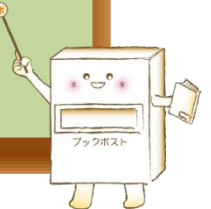
そのねがいはやがてかな 叶い、しんぺい 新平はローレツツ博士といっしょにしごと 仕事をすることになります。

## ◆お雇い外国人って？

明治のころの日本には、かいがい 海外のあたらしいぎじゆつ 技術とちしき 知識をもった外国人がたくさんまね 招かれていました。ローレツツ博士をはじめ、『かいだん 怪談』という本をかいたらふかディオ・ハーン (こいずみやくも 小泉八雲) や、「ろくめいかん 鹿鳴館」とよばれるしゃこうじょう 社交場をせつけい 設計したコンドルも、お雇い外国人として日本へやってきた人です。

## ◆ 新平は愛知県病院へ2回つとめた！

新平は明治9年(1876)と11年(1878)の2回、愛知県病院につとめました。その間はさいせんたん 最先端のいりょう 医療を学ぶため、おおさかりくぐんりんじびょういん 大阪陸軍臨時病院へ行っています。



## いりょう さいせんたん おおさかりくぐんりんじびょういん 医療の最先端、大阪陸軍臨時病院へ

明治10年(1877)、新平はいったん愛知県病院をたいしよく 退職して、大阪陸軍臨時病院ではたらきはじめました。この頃、日本ではせいなんせんそう 西南戦争がおこって、そこでけが 怪我をした人びとを大阪陸軍臨時病院の医師たちが手当てしていたのです。

ここではこうしつ 皇室からしゅ おく ブドウ酒が贈られたり、外国人医師がようす 様子を見てまわるなど、日本医学のじつりよく 実力がためされていました。わか 若い医師であったしんぺい 新平には、みりよくてき 魅力的な病院に思えたのでしょう。



26才のころの新平

ごとうしんぺいきねんかん  
画像提供：後藤新平記念館



あいちけんびょういんいんちよう  
**愛知県病院院長となる**

めいじ 明治11年(1878)3月、大阪での仕事しごとがひとだんらくした新平は、名古屋鎮台病院なごやちんたい (のちの国立  
名古屋病院) での勤務きんむを経て、愛知県病院あいちけんびょういんへ戻りました。

愛知県病院へ復ふっき帰してからの新平の活やくは目ざましいものでした。明治12年(1879)7月には「公立愛知病院一等診察医兼医学学校監事こうりつ いっとうしんさつしけん いがっこうかんじ」に取り立てられ、同じ年の12月には、病院の院長兼学校長いんちようをしていた横井信之よこいのぶゆき びょうきが病気となったため、その代わりとなりました。さらに明治14年(1881)10月になると、「愛知県医学校長兼愛知病院院長せいしき」をめいじられ、正式に愛知県病院の院長と付属医学学校の校長ふそく いがっこうとなったのです。このとき、新平はまだ24才という若さわかでした。



いたがきたいすけそうなんじけん  
**板垣退助遭難事件**

名古屋で医者として過ごしていた新平ですが、明治15年(1882)4月6日、自由党の党首じゆうとう どうしゅをしていた板垣退助いたがきたいすけ ぎふけん えんぜつが岐阜県で演説えんげつをしていたところを刃物はものでおそわれる事件じけんが occurred。

これが、のちに「板垣死すとも自由は死せず」と板垣がさげんだとされる、有名な「板垣退助遭難事件そうなん」です。このとき怪我けがをした板垣を手当ててあしたのが、愛知県病院の若き院長だった新平です。新平は、「これはいのちにかかわる問題もんだいである。手当ててあがおくれて治療ちりょうの時機じきを逃してはいかん」と言い、岐阜まで往診おうしんしに行きました。板垣は、新平の治療でいのちを取りとめました。

**おんし 恩師**

やすば やすかず  
安場 保和  
【1835 - 1899】

かんりよう  
官僚

ひごのくに くまもとけん しゆつしん  
肥後国(熊本県)出身。明治  
せいふ はけん  
政府から派遣され、福島県  
や愛知県の県令けんれい (知事) をつ  
とめました。新平のよき先  
生そうだんやく、相談役として信しん頼らいされ、  
しょうがい  
生涯の恩師となりました。

**おんし 恩師**

あがわ みつひろ  
阿川 光裕  
【1845 - 1906】

かんりよう  
官僚

いせのくに みえけん しゆつしん い  
伊勢国(三重県)出身。胆  
さわけん ふにん  
沢県へ赴任したとき新平と  
出会い、須賀川医学校時代  
も生活の面倒めんどうをみました。  
いつも陰から新平を助けて  
くれた、生涯おんじんの恩人です。

**あこが 憧れの医師**

ローレッツ  
【1846 - 1884】

いし がいこくしんきょうし  
医師・外国人教師

めいじ  
明治7年(1874)、オースト  
ていこくりょうじかん いかん  
リア帝国領事館つき医官と  
して来日しました。最新の  
らいにち さいしん  
西洋医学を医学生たちに教  
せいよう  
える一方、新平のよき理解  
しや ちからぞ  
者として力添えしました。

# かんりょう まんてつしょだいそうさい 官僚から満鉄初代総裁へ

めいじ 明治16年(1883)1月、愛知県病院の院長を辞職した新平は、国の機関である内務省衛生局に採用され、東京で官僚(国の役人)となりました。

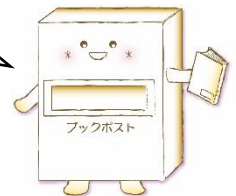
これは新平の希望でもありましたが、そのころ内務省衛生局長の地位にあった長与専齋と、新平が大阪陸軍臨時病院にいたころ、院長だった石黒忠憲のつよい推せんによるものでした。長与と石黒は、新平の才能や熱意を「このまま地方に置いておくのはおいしい人物」とかんがえ、中央での活やくを期待して東京へよびよせたのです。いつかは国民のためにはたらきたいと思っていた新平はすぐに仕事で結果をのこして、衛生局でもみとめられていきます。



## りゅうがく 新平、ドイツに留学する

明治23年(1890)内務省衛生局に籍をのこしたまま、新平は32才でドイツに留学しました。この時代のドイツの衛生行政や社会政策は日本より進歩しており、またビスマルクという政治家の思想に感銘をうけた新平は、よいところを持ち帰ろうと一生けんめい勉強しました。とくにドイツの社会政策は新平の理想そのもので、のちに多くの政策に役立てられています。

このころ、新平は安場保和の次女・和子と結婚したんだ！  
とても心配りのできる女性で、生涯新平は大切にしたんだよ。



## どうりょう 同僚

## きたさと しばさぶろう 北里 柴三郎【1853 - 1931】

めいじ 明治16年(1883)、内務省御用掛となった新平と前後して、同じ衛生局ではたらきはじめたのが、東京医学校(いまの東京大学医学部)を卒業したばかりの北里柴三郎でした。

北里は細菌学を専門とする研究者で、のちに破傷風という病気の治療方法を見つけ、世界中から注目されるようになる人物です。内務省時代は、新平とほぼ同じ時期にドイツへ留学し、たがいに勉強にはげみました。やがてドイツから帰国して内務省衛生局長となった新平は、北里を中心とした伝染病研究所を設立するために力をそそぎます。

二人の交流は、『北里柴三郎伝』に新平がたびたび登場することからもうかがえます。同僚として若き日をすごした北里は新平の終生の友として、長くつきあいました。





ないむしょうえいせいきよくちょう にん  
**内務省衛生局長に任めいされる**

めいし 明治25年(1892)6月、しんべい 新平はドイツ留学から帰国します。そしてないむしょうえいせいきよくちょう にん 内務省衛生局長に任めいされると、留学で学んだあたらしい知識を日本へひろめるためにしゅわん 手腕をふるいました。

とくにどうりょう 同僚のきたさとしばさぶろう 北里柴三郎を中心としたでんせんびょうけんきゅうしよ せつりつ 伝染病研究所の設立は、大きな成果のひとつでした。国にとって大切なけんきゅう 研究をおこなう研究所のかんり 管理を、国と大学のどちらがするかということでもんだい 問題もおきましたが、ながよせんさい 長与専齋と、その友人であるふくざわ ゆきち 福沢諭吉の協力でのりこえられました。

どうじ 同時に、新平はみずからが理想とする「生物学の原則」にしたがった政策を実施するために、一年半にわたってさまざまなちようさ 調査をおこない、準備をしてきました。ですが、新平は「相馬事件」という事件にかかわってけいさつ 警察につかまってしまいます。このとき、衛生局長のちい 地位もうしなないましたが、のちにむざい 無罪がみとめられてしゃくほう 釈放されました。

明治28年(1895)3月、新平はつかまっている間もみかた 味方でいてくれたいしくただのり 石黒忠憲や、しよくかい 石黒の紹介で知り合うことになったりくくんじかん 陸軍次官のこだまげんたろう 児玉源太郎とともに、りんじ 臨時陸軍検疫部をつくることとなります。新平自身はじむかんちょう 事務官長となり、にっしんせんそう (1894-1895)からかえってきたぐんじん 軍人たちのけんこうちようさ 健康調査にぜんりよく 全力をそそぎました。やがて、このじぎょう 事業をせいこう 成功させた新平は、ながよとしよく 長与と石黒のすい 推せんで明治28年(1895)9月、ふたたびないむしょうえいせいきよくちょう としてしよくば 職場にもどることになります。

**初代南満州鉄道株式会社総裁に就く**

めいし 明治31年(1898)より8年間、新平はこだま 児玉源太郎とのえん 縁がもとで、そのころ日本がおさめていたたいわんそうとくふみんせいちようかん 台湾総督府民政長官をつとめました。そののち、明治39年(1906)にはこれまでのじっせき 実績をかわれて、みなみまんしゅうてつどうかぶしきがいしゃ 南満州鉄道株式会社のしよだい 初代総裁(社長)に就任します。まんてつ 満鉄とよばれた南満州鉄道は、いまのちゆうごく 中国の東北部、日本がおさめていたちいき 地域にしかれた鉄道のことです。

これまでのけいけん 経験から、こうつうきかん 交通機関が国のはってん 発展に大きくえいきよう 影響するとかんがえていた新平は、鉄道をせいび 整備することで人びとの生活をよくしようとしてつとめました。また、としけいかく 都市計画にも力をそそぎ、すいどう 水道やどうろ 道路を整備し、びやういん 病院や学校をせつりつ 設立して、すみやす い都市をつくるために多くのせいさく 政策を実施しました。



初代満鉄総裁に就任したときのしんべい 新平  
 画像提供:ごとう やすだきねんとくきょうと しけんきゅうじよ 後藤・安田記念東京都市研究所

# とうきょうしちょう 東京市長、ふっこういんそうさい として復興院総裁として

みなみまんしゅうてつどう しやだいそうさい 南満州鉄道の初代総裁として、さまざまな社会政策を実現させた新平は、めいじ 明治41年(1908)7月、まんてつ ていしんしやう かんり 満鉄を逓信省が管理することを条件に、じょうけん 第二にじかつたろうないかく ていしんだいじん 次桂太郎内閣の逓信大臣となります。

そして、たいしやう 大正8年(1919)、おうべいしさつ きこく おうべいしさつ 欧米視察から帰国すると、だいいちじせかいたいせん 第一次世界大戦(1914-1918)終結後のあらたな世界情勢に対応するために、「だいちやうさきかん 大調査機関」をつくることをはらたかししゅしやう 原敬首相へてい案します。

その後、たいしやう 大正9年(1920)年12月、とうきょうしちょう しゅうにん 東京市長に就任。ほかの都市よりとし 下しげすい すいどう 水道の整備が遅れていたとうきょうし 東京市をすみやすくするための「とうきょうしせいようこう 東京市政要綱」、いわゆる「はちおくえん 八億円計画」を発表します。ですが、あまりに大きな計画は「おおぶろしき 大風呂敷」とよばれてまわりから反対され、しえんしや 支援者であったやすだぜんじろう や原敬首相がつぎつぎ あんさつ 次々と暗殺されると、あきらめなければならなくなりました。

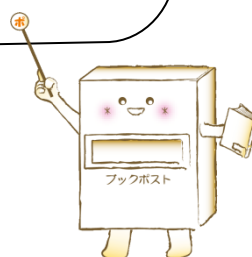


## とうきょうし せいちょうさかい せつりつ 東京市政調査会を設立

たいしやう 大正11年(1922)、やすだざいばつ きふ 安田財閥から寄付をうけて、新平は「とうきょうしせいちょうさかい 東京市政調査会」をつくりました。これは、アメリカのニューヨークにならってせつりつ ちょうさけんきやうきかん 設立した調査研究機関で、とうきょうし 東京市をよくするために調査をおこなうのがもくてき 目的です。新平は、ニューヨーク市政調査会からぎょうせい 行政たてなおしのせんもんか 専門家であるビーアドをよびよせて、とうきょうし 東京にかんするいけんしよ 意見書をまとめてもらいました。

そしてビーアドが帰国したたいしやう 大正12年(1923)の9月1日、かんとうだいしんさい 関東大震災が occurred.

とうきょうしちょう 東京市長となったしんぺい 新平は、まずきゅうりやう ね あ 給料の値上げをもとめたんだよ。とてもつよいようきやう 要求だったので、その通りにすると、なんと新平はその給料をすべてとうきょうし 東京市にきふ 寄付してしまったんだ。きふきん 寄付金は、そのころとうきょうし 東京市があまり力をいれなかったしやかいきやういくひ 社会教育費にあてられたよ！



新平(左)と児玉源太郎(右)

画像提供: 後藤・安田記念東京都市研究所



## ていとぶつこういんそうさい 帝都復興院総裁として

大正12年(1923)9月1日、関東大震災が発生しました。このころの建物は木でつくられたものが多く、またちょうど昼時の地震であったために、台所からでた火がもととなって東京市のあちこちで火事がおこりました。その直前、新平は東京市長の職をしりぞいていましたが、よく日の9月2日に成立した、第二次山本権兵衛内閣の内務大臣をひきうけ、のちに帝都復興院総裁も兼任して、都市の復興に腕をふるいます。

ここで新平が目指したものは、東京市をもとのように建てなおす「復旧」ではなく、外国でも最新の都市計画を採用した、「復興」という日本の首都建設でした。復興にかかる予算は5億円ほどに縮小されましたが、新平は帝都の復興をすすめ、あたらしい首都をつくりました。

## 新平がしたいいろいろなこと



### かんとうだいしんさいご がいこく き きん どうじゅんかい 関東大震災後の外国からの義援金でたてた、同潤会アパート

関東大震災のすぐあと、アメリカやイギリス、中国を中心に、世界中から多くの義援金が日本へよせられました。このうちの1千万円をもとにして、大正15年(1926)から昭和9年(1934)まで、東京の16か所にたてられたのが「同潤会アパート」です。

新平は、住宅を供給することで震災で家をうしなした人びとの生活再建をたすけ、またモダンで快適な外国ふうの住まいと、コミュニティをつくることを目指しました。



### しんべい ず だいす 新平は子ども好き、ボーイスカウトも大好き！



ボーイスカウト姿の新平

画像提供：後藤・安田記念東京都市研究所

白いひげをたくわえ、鼻眼鏡をしている新平は、いっけんこわい顔にみえますが、じつは子ども好きないちめん一面をもっていました。大正11年(1922)、いまのボーイスカウトの前身となる少年団日本連盟の団長になると、制服も気に入ってよく着ていたと言います。

子どもたちも「子どもを先生とし、子どもの弟子になりなさい」という信念をもつ新平のことが大好きで、よく勢ぞろいして、新平のために歌をうたいました。

# まとめてみよう！！

新平がしたさまざまなことなかでも、大切なキーワードだよ！

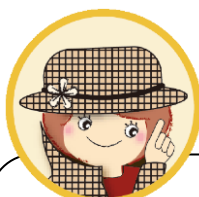
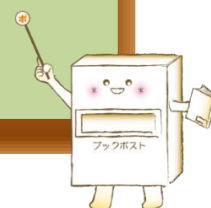


## ● はじまりは医者だった！

- ・まわりの人との縁で、新平は医者から身をたてて官僚になったよ。
- ・医者の経験は、やがて人びとが住みやすい都市計画へつながったんだ！

## ● 新平がのこした業績は、大きくわけて3つある！！

- ・ひとつめは、鉄道など通信にかかわる政治の基礎をつくったことだよ。
- ・ふたつめは、外交と国際関係で力をはっきしたことだよ！
- ・みつめは都市計画・まちづくりと、帝都復興を実現したことだよ！



## おまけエピソード

かんしゃくもちで、けれど思ったことはすぐに実行にうつす、裏表のない新平がいろいろな場面で活やくできたのには、妻であった和子の存在がかかせません。

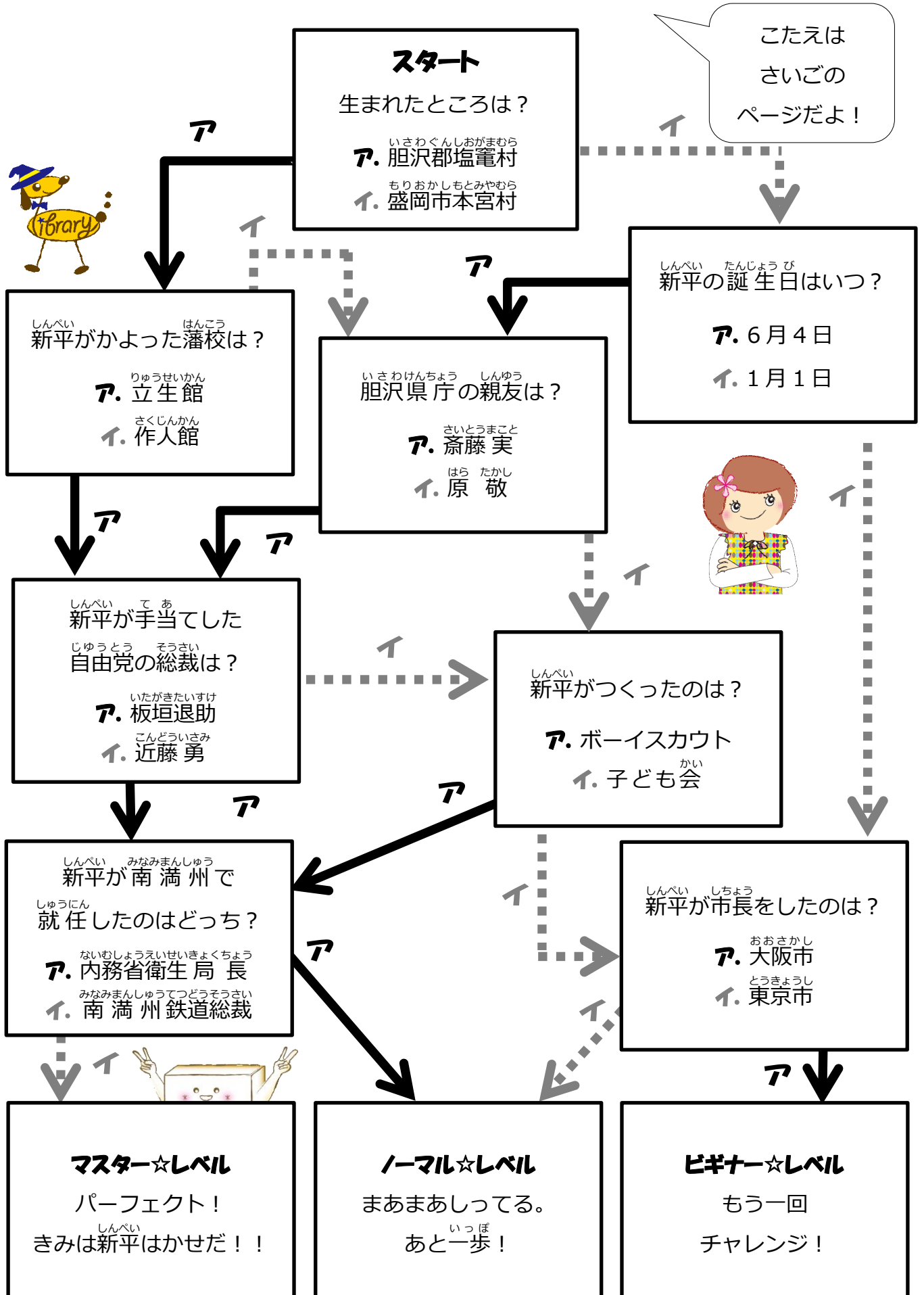
和子は、新平のよき相談役である安場保和の次女として生まれました。新平と結婚すると、その性格をすべて理解し、うけとめて、ささえながらも、けっして陰にかくれることはなく、ともに生きる道をえらびました。

『武士道』の著書で知られる新渡戸稲造博士とは夫婦そろって仲がよく、新平は結婚25周年の記念として、和子夫人に新渡戸夫人であるメアリに同行するかたちでのアメリカ旅行をプレゼントしました。新平にとって、和子は心のささえだったにちがいありません。



新渡戸稲造(中央)とともに  
画像提供：後藤・安田記念東京都市研究所

★やってみよう★ ごとうしんぺい 後藤新平ものしりチャート



# ごとうしんぺい 後藤新平年表

年	才	出来事
安政4 (1857)	0	・6月4日陸奥国胆沢郡塩竈村（現・奥州市水沢区）吉小路に、父・実崇と母・利恵の長男として誕生。太陽暦では7月24日。
6 (1859)	2	・3月、水沢で大火事。後藤家の菩提寺をはじめ町の大半が焼ける。
文久2 (1862)	5	・このころ、すでに句をよみ、書をかくようになる。
慶応3 (1867)	10	・2月、水沢城主・留守家の奥小姓となる。 ・8月、藩校・立生館にはいる。
明治2 (1869)	12	・2月、つかえていた留守家が廃止され、後藤家は平民となる。 ・8月、胆沢県がおかれ、水沢旧城内に県庁が設置される。県庁給仕として斎藤実らとともに推せんされ、採用される。 ・9月、安場保和の書生となり、3か月後に阿川光裕のもとへうつる。
3 (1870)	13	・正月、立生館があらためられ、郷学校となる。
6 (1873)	16	・5月、福島県第一洋学校へ入学。このころ福島へ転任していた、阿川の家から学校へ通う。
7 (1874)	17	・2月、須賀川医学校へ転校。阿川に学費をみてもらいながら、生徒寮へはいる。このころ、貧乏学生でぼろの着物をきて須賀川の町を散歩していたため、新平をみた人びとの間に流行歌ができた。
8 (1875)	18	・福島県病院六等生となり、医学校生徒取締となり月給をうける。
9 (1876)	19	・8月8日、病院へ辞表提出。安場とともに名古屋へ行く。 ・8月25日、愛知県病院ではたらきはじめる。下宿は、1月に愛知へ転任していた阿川邸に落ち着く。
10 (1877)	20	・6月、医術開業試験をうける。9月、医術開業免状がおりる。 ・9月3日、大阪陸軍臨時病院で軍医となる。 ・11月27日、名古屋鎮台病院にうつる。
11 (1878)	21	・3月、愛知県病院へ復帰する。
14 (1881)	24	・10月19日、愛知県医学校長兼愛知病院長となる。
15 (1882)	25	・4月6日、板垣退助が岐阜でおそわれ、7日、往診・治療する。
16 (1883)	26	・1月13日、父・実崇が亡くなる。 ・1月25日、内務省御用掛に採用され、衛生局へ配属。

年	才	出来事
めいじ 明治16 (1883)	26	・9月、安場保和の次女・和子と結婚。
22 (1889)	32	・『国家衛生原理』を发表。
23 (1890)	33	・3月、内務省に籍をおいたまま、自費でドイツへ留学する。
25 (1892)	35	・1月、ドクトル試験に合格。6月、ドイツ留学から帰国。 ・11月、内務省衛生局長となる。
26 (1893)	36	・11月、相馬事件にかかわり、収監される。職をとかれる。
27 (1894)	37	・5月25日、無罪となり、保釈される。
28 (1895)	38	・4月、児玉源太郎との縁で、臨時陸軍検疫部事務官長となる。 ・9月、ふたたび内務省衛生局長となる。
31 (1898)	41	・3月、台湾総督府民政局長、6月、新体制により民政長官となる。
39 (1906)	50	・11月13日、南満州鉄道株式会社の初代総裁となる。
41 (1908)	52	・第二次桂太郎内閣の通信大臣(のちに鉄道院総裁兼任)となる。
大正1 (1912)	55	・第三次桂内閣で通信大臣兼鉄道院総裁、拓殖局総裁となる。
7 (1918)	61	・4月8日、和子夫人永眠。享年53才。 ・4月13日、寺内正毅内閣で外務大臣となる。
8 (1919)	62	・2月、拓殖大学の第三代学長就任。
9 (1920)	63	・12月17日、東京市長となる。
10 (1921)	64	・4月、「東京市政要綱」、いわゆる「8億円計画」案を发表。
11 (1922)	65	・4月、財団法人東京市政調査会の会長となる。 ・少年団日本連盟(現・ボーイスカウト)総裁、のちに総長となる。 ・9月、子爵の爵位を授けられる。
12 (1923)	66	・3月2日、母・利恵の告別式をおこなう。 ・4月、東京市長を辞職。 ・9月1日、関東大震災がおきる。 ・9月2日、第二次山本権兵衛内閣の内務大臣となる。同29日、帝都復興院総裁を兼任し、被災した都市の復興に力をそそぐ。
13 (1924)	67	・10月、社団法人東京放送局(現・NHK)総裁となる。
昭和2 (1927)	70	・4月8日、日独文化協会を設立、会長となる。
3 (1928)	71	・6月、郷里水沢訪問。11月、伯爵を授けられる。
4 (1929)	72	・4月4日、講演のため岡山へ向かう途中、列車内でたおれる。 ・4月13日、脳溢血のため、死去。

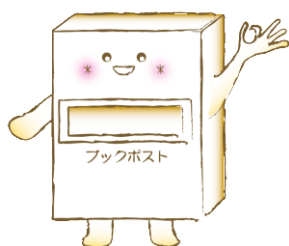
# さんこうしりょう 参考資料

書名 (本の名前)	ちよしゃ 著者 (書いた人)	発行者 (出したところ)	発行年 (出した年)
岩手百科事典 <small>じてん</small>	—	いわてほうそう 岩手放送	1988
岩手県姓氏歴史人物大辞典 <small>せいしれきし だいじてん</small>	—	かどかわしよてん 角川書店	1998
TOKYO を創った奥州人 後藤新平展 <small>つく おうしゅうじん</small>	—	ごとうしんぺい さいとうまこと 後藤新平・斎藤実 せいたん きねんじぎょう 生誕150年記念事業 じっごういんかい 実行委員会	2007
★ まんが岩手人物シリーズ 4 後藤新平	いずみ ひでき 泉 秀樹 おだ えつぼう 小田 悦望	いわてにっぽうしゃ 岩手日報社	1989
★ 水沢市内訪ね歩き <small>たず</small>	—	みずさわしきょういっけんきゅうしよ 水沢市教育研究所	2004
水沢の三偉人 <small>さんいじん</small>	—	たかのちやうえいきねんかん 高野長英記念館(ほか)	1992
時代が求める後藤新平	へんしゅうぶ 藤原書店編集部	ふじわらしよてん 藤原書店	2014
きたさとしばさぶろう 北里柴三郎と後藤新平	のむら せつぞう 野村 節三	とうかいしんぼうしゃ 東海新報社	2014
後藤新平 日本の羅針盤となった男 <small>らしんばん</small>	やまおか じゅんいちろう 山岡 淳一郎	そうししゃ 草思社	2007
後藤新平 おおぶろしき きよじん 大風呂敷の巨人	たかはし みちやす 高橋 通泰	たかはし みちやす 高橋 通泰	2006
せいでん 正伝・後藤新平 だい かん 第1巻～第8巻、別巻	つるみ ゆうすけ 鶴見 祐輔	ふじわらしよてん 藤原書店	2004
後藤新平の「仕事」 <small>しごと</small>	へんしゅうぶ 藤原書店編集部	ふじわらしよてん 藤原書店	2007
かん 環 Vol.29 <特集> せかい 世界の後藤新平/ 後藤新平の世界	—	ふじわらしよてん 藤原書店	2007
ていと ぶつこう 帝都を復興せよ	えがみ ごう 江上 剛	こうぶんしゃ 光文社	2012



書名 (本の名前)	著者 (書いた人)	発行者 (出したところ)	発行年 (出した年)
せいぎ ふっこうけいかく 世紀の復興計画	ごとう しんぺい 後藤 新平	まいにち 毎日ワズ	2011
めいじ きりょう えいせいぎょうせい けんきゅう 明治期医療・衛生行政の研究	かさハラ ひでひこ 笠原 英彦 こじま かずたか 小島 和貴	ミネルヴァ しょぼう 書房	2011
後藤新平 だいしんさい ていとふっこう 大震災と帝都復興	こしざわ あきら 越澤 明	ちくましよぼう 筑摩書房	2011
★ かがくじょうたつ せんじん 下学上達の先人	—	ごとうしんぺい さいとうまこと 後藤新平・斎藤 実 せいたん きねんじぎょう 生誕150年記念事業 じっごういんかい 実行委員会	2010
時代の先覚者・後藤新平	みくりや たかし 御厨 貴	ふじわらしよてん 藤原書店	2004
後藤新平 がいこう 外交とヴィジョン	きたおか しんいち 北岡 伸一	ちゅうおうこうろんしゃ 中央公論社	1988
後藤新平と国勢調査	ろっほんぎ ちとまさ 六本木 基正	ろっほんぎ ちとまさ 六本木 基正	2003
後藤新平 ゆめ お ちと 夢を追い求めた かがくてきせいじか しょうがい 科学的政治家の生涯	はった てるお 八田 晃夫	ぶんげいしゃ 文芸社	2008
後藤新平 ねんびょう 年表 1838-1930年	さいとう じろう 斎藤 二郎	ごとうしんぺいきねんかん 後藤新平記念館	1984
としもんだい だい かん ごう 都市問題 第8巻第6号 ごとうはくしゃくついでごう 後藤伯爵追悼号	—	とうきょうしせいちょうさかい 東京市政調査会	1929
人としての後藤新平伯	つるみ ゆうすけ 鶴見 祐輔	ちゅうおうこうろんしゃ 中央公論社	1929

★マークがついているものは、  
小学生のみんなが読みやすい本だよ。  
ぜひ読んでみてね♪



# きょうりょく 協力

しりょう きょうりょく  
この資料を作るために協力してくれた  
みなさんです。(50音順・敬称略)



ごとうしんぺいきねんかん ごとう やすだきねんとうきょうと しけんきゅうじよ  
後藤新平記念館 / 後藤・安田記念東京都市研究所

## ★行ってみよう★



ごとうしんぺいきゅうたく おうしゅうし ぶ けじゅうたくしりょうかん  
後藤新平旧宅 (連絡先: 奥州市武家住宅資料館)

みずさわくきちこうじ  
〒023-0054 岩手県奥州市水沢区吉小路8-1

TEL/FAX 0197-22-5642

ホームページ <http://www.city.oshu.iwate.jp/kanko/> (平成27年4月現在)

(画像提供: 後藤新平記念館)



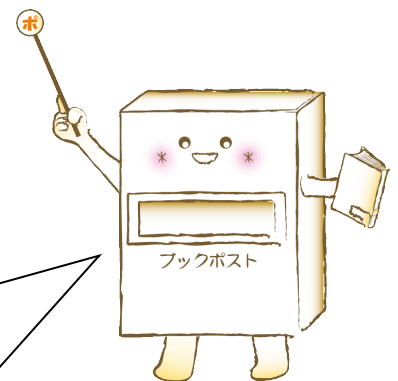
ごとうしんぺいきゅうたく えどじだい ぶ けやしき  
後藤新平旧宅は、江戸時代の武家屋敷で

けんしていゆうけいぶんかざい  
県指定有形文化財になっているよ。

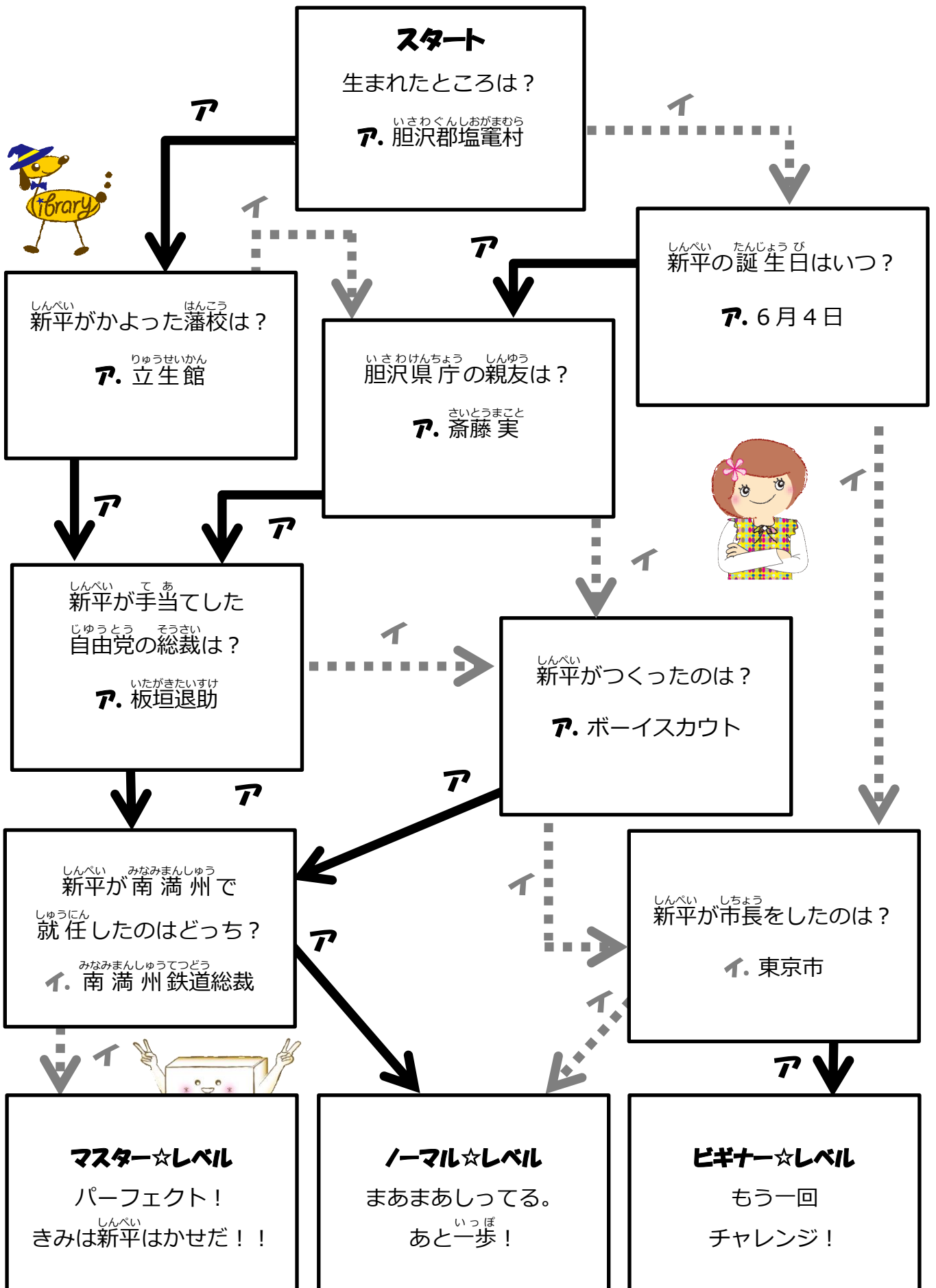
おうしゅうし ぶ けじゅうたくしりょうかん  
すぐ近くには「奥州市武家住宅資料館」や

きねんかん  
「後藤新平記念館」があり、

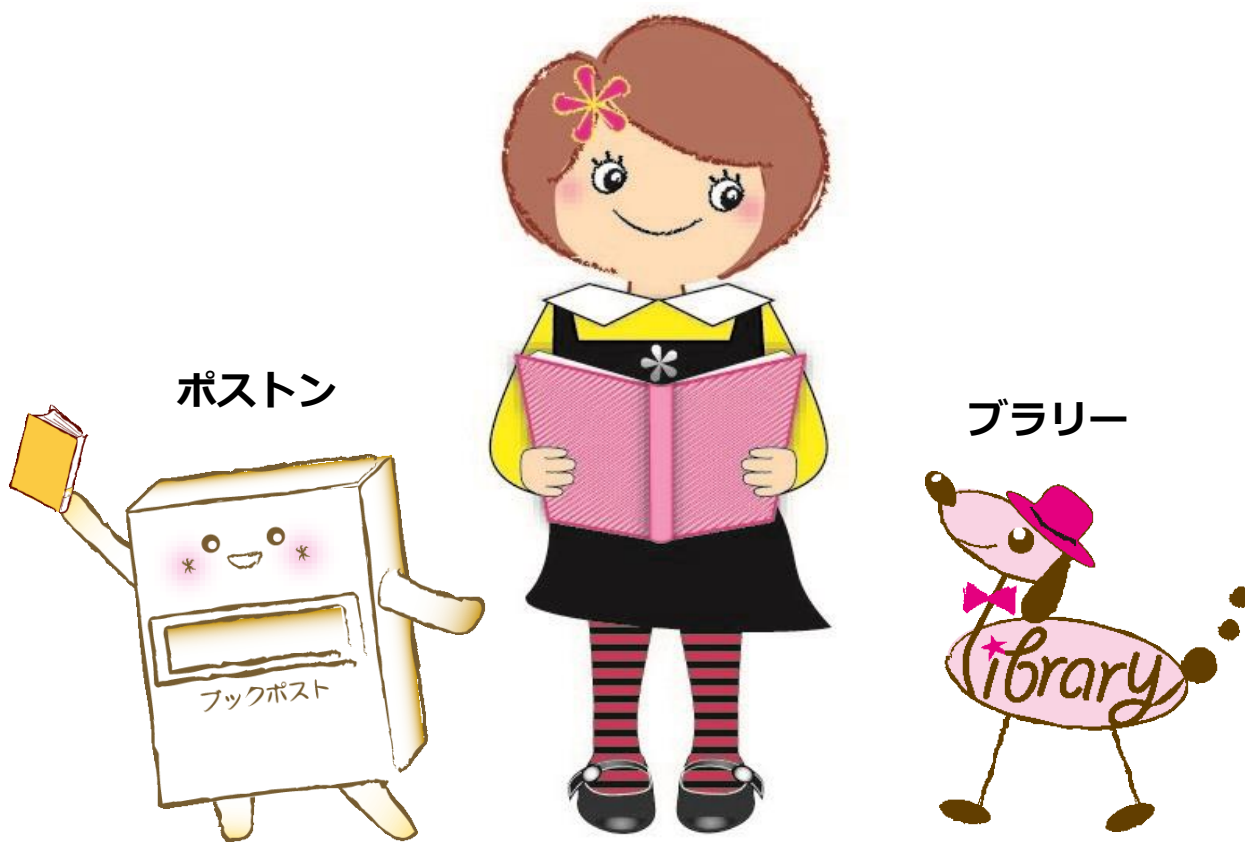
きちょう てんじ  
貴重な資料がならぶ展示コーナーも見学できるんだ!



# 11ページのこたえ



そめちゃん



ポストン

ブラリー

岩手県立図書館 子ども向け郷土資料 vol.2

きょうどしりょう

ごとう しんぺい  
後藤 新平

発行年：平成 27 年 4 月

発行者：岩手県立図書館 指定管理者